

# 開設二十五周年を迎えて



## 高齢者在宅サービスセンター 白十字八国苑 施設長 吉田裕

六月一日に開苑二十五周年を迎える事ができました。ご利用者の方々、ボランティアの皆様を始め、多くの皆さまに御支援を頂き心より感謝申し上げます。

今でこそ全国に、三万七千カ所以上のデイサービス事業所があります。東村山市内にも四十を超えるデイサービス、デイケアサービスがありますが、白十字八国苑は東村山市で一番歴史のあるデイサービスです。

それまでは、市内に無いためにお隣の清瀬市にある信愛デイケアセンターに行っていました。今では考えられないような事です。

当時は、デイサービスは非常に珍しく「デイサービスはどんなところですか？」と尋ねられた時は、「バスで自宅までお迎えに行って、日中はセンターで過ごして夕方自宅にお帰りになる簡単に言えばお年寄りの幼稚園のようなところでしょうか。」と説明していました。

また「デイサービスの車は、家まで来ないで下さい、近くから歩きます。デイサービスを利用することは、世間体が悪い

のでお願いします。」というご意見などがありました。二十五年という時の流れを感じるところです。

開苑した当時と今とでは、社会福祉をめぐる状況は大きく変わりました。特に平成十二年四月に施行された「介護保険制度」は、劇的に変化しました。言葉も今までは、デイサービスと言っていたものを「日本人なので、誰でも分かりやすい言葉にしてほしい。」と言うことで、「通所介護」になりました。かえって分かりにくくなった感じがします。

東日本大震災以降、絆という言葉が多く使われています。皆様の絆をより深められるように白十字八国苑が、協力出来たらと思っています。そして、地域の方々、多くの人たちに支えられているのだということを忘れないでいきます。

今後も、白十字八国苑を宜しくお願い致します。

